

加藤秀雄 ひょうしゅう 詩人。明治四十二(一)年福井縣生れ、昭和二十年八月
二十八日歿(一九二〇—四五)。筆名中谷哲三、句坂俊治、句坂勝治、瀧本
俊治、矢崎健太郎、長谷川二郎。大正十五年國鐵教習所卒。機關助手
とふるも争議いよく職番。のち讀賣新聞社教習支司勤務。昭和十九年
應召、山東省に戦死。中野重治の小説「汽車の鐘聲」にはその提供し
た材料と據る。

著書『光陰略』(一)『昭和二年一月十日大阪・朝日新聞社』等。